

湿地保全エリアにおける外来植物の駆除を実施しました

希少植物を移植した湿地保全エリアでは、夏を迎え「セイタカアワダチソウ」や「オオブタクサ」等の外来植物が繁茂していることから、湿地保全プロジェクトチームでは、昨年引き続き、地元の住民や環境保護団体の皆さん、また近隣の大石南中学校の生徒の皆さんにも学校地域ボランティア活動の一環としてご協力いただき、7月29日に外来植物の駆除を実施しました。

作業にあたり、誤って希少植物を抜いてしまうことのないよう、専門家より説明を受けた後、作業に着手しました。

背の高さほどの外来植物を、汗をかきながら一本一本丁寧に抜いていただき、たくさんの外来植物を駆除することができました。

